

オーケストラ・プライベート・エクイティ、コンプライアンスポリシーを導入

2021年1月1日からESG(環境・社会・ガバナンス)ポリシー、コンプライアンスポリシー、倫理規範、プライバシーポリシーを推進

2021年 1月 1日

オーケストラ・プライベート・エクイティ(以下「オーケストラ」)はオーケストラ・プライベート・エクイティESG方針(「OPE ESG方針」)、オーケストラ・プライベート・エクイティ コンプライアンスポリシー(「OPE コンプライアンスポリシー」)、オーケストラ・プライベート・エクイティ倫理規定(「OPE 倫理規定」)に加え、オーケストラ・プライベート・エクイティ プライバシーポリシー(「OPE プライバシーポリシー」)の導入をお知らせいたします。

環境・社会・ガバナンス(以下「ESG」)に関する問題は、オーケストラと投資先企業が活動するコミュニティに大きな影響を与えるものです。オーケストラは一連の投資プロセスにESGに関する原則を取り入れることが、すべてのステークホルダーにとっての長期的な価値を創出するというオーケストラのミッションの実現に寄与すると考えます。ESGポリシーは、オーケストラの従業員が従うべき共通の価値基準と責任ある企業活動の指針を提供するものです。当社の理念は持続可能な価値を創造することにより、より長期的な価値を創造することにあります。ESGにも配慮した明確な投資基準を設けることで、投資リスクを軽減することができ、また、投資戦略を通じてステークホルダーにとって長期的な価値を提供できると考えます。オーケストラは、投資家の皆様からお預かりした資金を、責任をもって管理・運用し、ESGに関する目標の達成に向けて努めてまいります。

合わせて、オーケストラはコンプライアンスポリシーを採択し、高水準の透明性を確保し、関連法令を厳格に順守いたします。OPE コンプライアンスポリシーはオーケストラの従業員及び投資先企業の経営陣にとって、様々なリスクが予想される事業運営において必要不可欠な方針を提供いたします。

OPE 倫理規定を策定し、オーケストラの従業員と投資先企業の経営陣が組織の内部、外部のステークホルダーと相互作用する方式を規定いたします。これにより、ネットワークのすべての構成員が持続可能な方法でコミュニケーションを取り、事業を進めていくことができるようになり、社内でのやり取りや顧客との社外でのやり取りを通じて生じる人的リスクを軽減することができます。

プライバシーポリシーはオーケストラが世界中の顧客から顧客やステークホルダーのデータを収集、使用、開示、管理する方法についての指針がまとめてあります。OPE プライバシーポリシーは特定の地域に限られるものではなく、会社の取引、運営、またはステークホルダーのデータに関する情報のような必要と考えられる部分では現地で要求される基準を上回る形で取り扱われます。

OPE ESG方針、OPE コンプライアンスポリシー、OPE 倫理規定、OPE プライバシーポリシーは変更される可能性があり、少なくとも2年に1回の頻度で見直しを行います。

オーケストラ・プライベート・エクイティ 概要

オーケストラ・プライベート・エクイティは東アジアに基盤を置くクロスボーダー投資会社として、中堅・中小企業に投資し、「グローバル・チャンピオン」への成長を支援するプライベートエクイティファンドです。投資先の価値の源泉を理解し、中長期的な企業価値創造に必要な知見・経験を適用します。オーケストラは、投資先の経営陣と密に連携し、単体での成長および更なる地域拡大はもちろんのこと、強い経営陣の構築や経営基盤の強化、国内外における追加買収を通じたさらなる企業価値向上のお手伝いをいたします。詳細は www.orchestraprivatteequity.com をご覧ください。この資料に関する問い合わせは information@orchestraprivatteequity.com までご連絡ください。